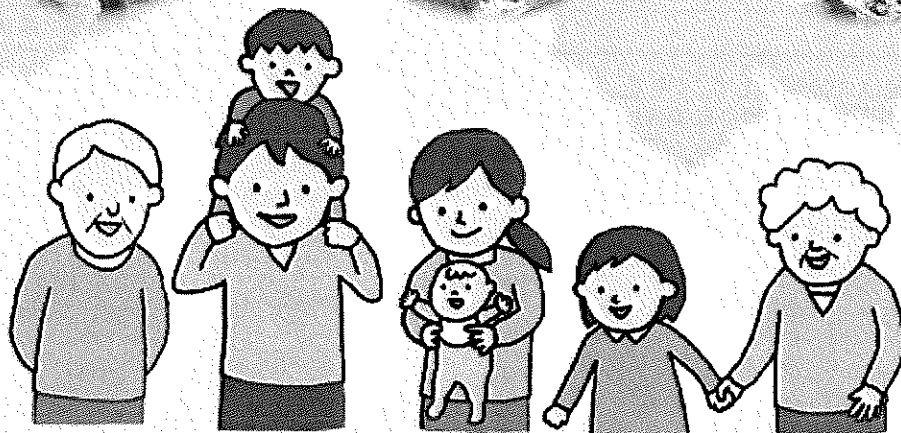


福島県総合計画

ふくしま新生プラン

夢・希望・笑顔に満ちた“新生ふくしま”

概要版



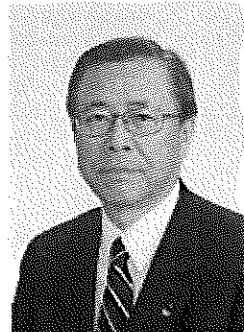
福島県

夢・希望・笑顔に満ちた“新生ふくしま”を目指して

新たな福島県総合計画「ふくしま新生プラン」では、「人と地域」を礎として、「活力」「安全と安心」「思いやり」の三つを柱に県づくりを進めていきます。その中で、復旧・復興の視点も重視することとし、「避難地域の再生・避難者の生活再建」「原子力災害対策」「再生可能エネルギー」などの政策分野を新たに盛り込むなど、本計画の推進により、本県は必ず再生し、飛躍の時を迎えるものと信じています。

偉大な先人たちが時代潮流を見極め、困難をものともせず、福島県を築いてきたように、私たちも「新生ふくしま」の構築に向けて努力を続け、50年後、100年後の子孫が後世に語り継ぎたいと思えるような、世界に誇れる復興を成し遂げたいと考えております。

夢や希望を持っていきいきと活躍できる社会、安心して日々の生活を送り、笑顔に満ちあふれた社会、そして原子力に依存しない安全で安心な新しい社会、さらには全ての県民が「生まれて、育て、住んでよかった」と思うことができる福島県を全力で創り上げてまいります。



福島県知事
佐藤 雄平

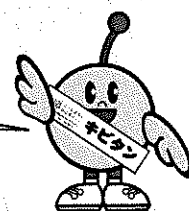


第1章 ふくしまの特性と時代潮流

計画期間

平成25(2013)
～32(2020)年度の8か年計画

ふくしまには様々な特性があります。
これら特性と、ふくしまを取り巻く時代潮流を
踏まえながら、将来の対応を図る必要があります。

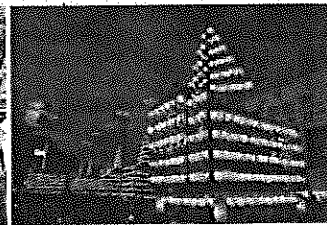


ふくしまの特性

- 「浜・中・会津」それぞれに特色あふれる県土構造
- 七つの生活圏による多極分散型の県土構造
- 高速交通網など、交流・産業を支える社会基盤
- ゆとりある生活環境と温かな県民性
- 多様な産業構造
- 東北圏と首都圏の結節点
- 豊かな自然、地域資源



夜の森公園の桜



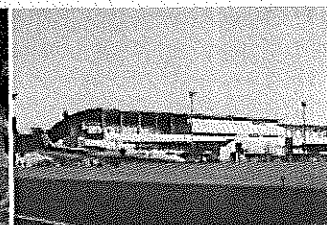
二本松提灯祭り

時代潮流

- 人口減少・高齢化
- 自然災害、原子力災害に対する関心の高まり
- 食料・資源・エネルギー問題に対する関心の高まり
- 世界経済の一体化と多極化
- 情報化社会の進展
- ライフスタイルの変化
- 分権型社会への移行



大内宿



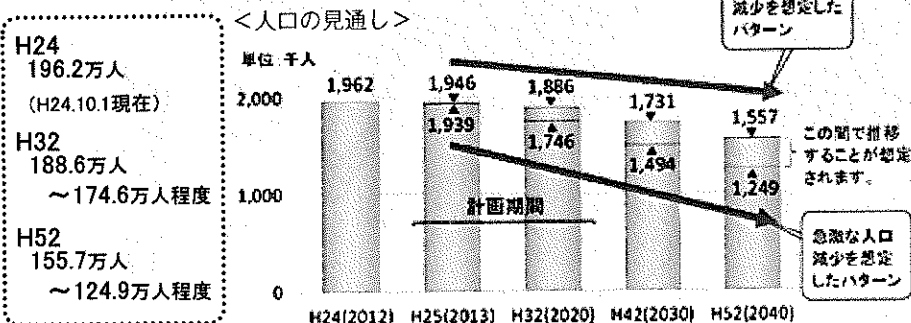
福島空港

ふくしまの人口と経済の展望

●人口

日本全体の人口が減少していく中で、ふくしまの将来の人口の見通しは、原子力災害の影響など、様々な条件によって変化します。

このため、「緩やかな人口減少」と「急激な人口減少」の2つのパターンで試算しました。



H24
196.2万人
(H24.10.1現在)

H32
188.6万人
～174.6万人程度

H52
155.7万人
～124.9万人程度

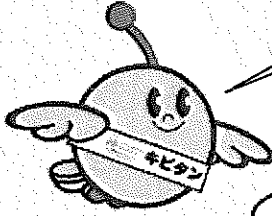
●経済[県内総生産(名目)]

「順調な経済成長」と「緩やかな経済成長」の2つのパターンで試算しました。

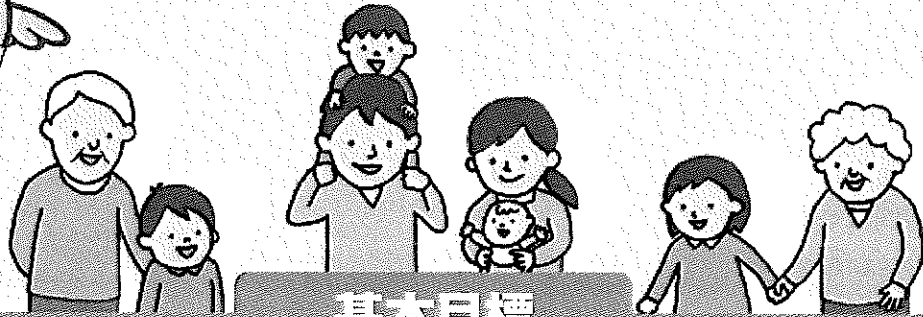
H22
7.2兆円

H32
7.9兆円 ～ 6.9兆円程度

第2章 ふくしまの目指す将来の姿



ふくしまの復興・再生、さらには目指す将来の姿を実現するため、基本目標を以下のように設定しました。



基本目標

夢・希望・笑顔に満ちた “新生ふくしま”

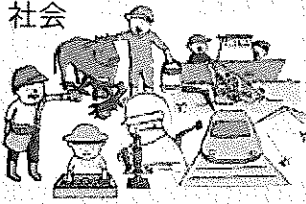
全ての県民が夢や希望を持ち、原子力に依存しない、安全で安心な笑顔に満ちあふれた社会を目指します。

ふくしまを支える3本の柱

活力

いざいざとして
活力に満ちた
「ふくしま」

経済的な基礎が確保された、豊かで活力ある社会



安全と安心

安全と安心に
支えられた
「ふくしま」

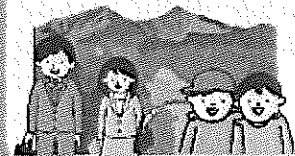
安全で安心な環境と暮らしが確保された社会



思いやり

人にも自然にも
思いやりにあふれた
「ふくしま」

人と人の支え合いや自然を大切にする心(思いやり)に満ちた社会

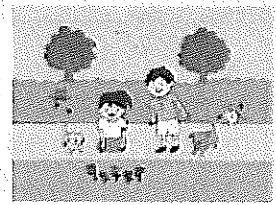


人と地域

ふくしまの礎

人と地域が輝く
「ふくしま」

ふくしまの復興・再生と目指す将来の姿を実現するためには、「人づくり」や「地域づくり」が、夢や希望の持てる社会づくりの基礎となります。

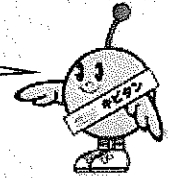


第3章 政策分野別の主要施策

ふくしまの礎

人と地域

ふくしまの礎（人と地域）、ふくしまを支える3本の柱（活力、安全と安心、思いやり）に基づき、それぞれに関連する22の政策分野ごとに施策を盛り込んでいます。



人と地域が輝く「ふくしま」

1 子ども・子育て

- 安心して出産できる環境づくり
- 日本一安心して子育てができる環境づくり
- 結婚を支援する仕組みづくり

【主な取組】 周産期医療の強化、子どもの健康管理調査、18歳以下の医療費無料化

主要指標

甲状腺検査の受診率
現況値 H23 79.8% H32目標値 100%

保育所入所待機児童数
現況値 H23 124人 目標値 H32 0人

福島県次世代育成支援企業認証数
H17~23累計 424社 H17~32累計 600社

2 教育

- 知・徳・体のバランスの良い育成と、生き抜く力をはぐくむ教育
- 学校、家庭、地域が一体となった地域全体での教育
- 安全・安心で質の高い教育環境の実現

【主な取組】 少人数教育の推進、学校施設の耐震化・老朽化対策

主要指標

全国学力・学習状況調査結果※（小学校算数）
現況値 H24 97.7 H32目標値 102.0以上

同調査結果（小学校国語）	現況値 H24 99.7	目標値 H32 103.0以上
（中学校国語）	現況値 H24 101.9	目標値 H32 103.0以上
（中学校数学）	現況値 H24 98.7	目標値 H32 102.0以上

※全国平均正答率との比較割合、全国平均=100

3 文化・スポーツ、人々の活躍の場づくり

- 文化の振興 ○ スポーツの振興
- 若者・女性・高齢者の活躍の場づくり
- 生涯学習の場づくり

【主な取組】 伝統文化等の保存・継承、スポーツ等の全国大会や国際大会の誘致

主要指標

福島県芸術祭参加行事数
現況値 H23 47行事 H32目標値 87行事以上

生涯スポーツ関連行事の開催回数
現況値 H23 1,523回 目標値 H32 2,800回以上

県民カレッジ受講者数
現況値 H23 54,532人 目標値 H32 65,000人以上

4 まちづくり・地域づくり

- 広域的なまちづくり・地域づくり
- 中心市街地の活性化
- NPO法人・ボランティア・地域コミュニティ活動の支援
- 分権型社会への対応

【主な取組】 中心市街地の空き店舗活用、県から市町村への権限移譲の推進

主要指標

市街地内の都市計画道路（幹線道路）の整備延長
現況値 H23 319.1km H32目標値 335.4km以上

NPO法人認証件数
現況値 H10~23累計 631件 目標値 H25~32累計 1,055件以上

市町村への移譲権限数
現況値 H12~24累計 1,557件 目標値 H12~32累計 1,700件以上

5 過疎・中山間地域

- 過疎・中山間地域の地域力の育成
- 過疎・中山間地域の働く場と収入の確保
- 過疎・中山間地域の生活基盤の改善
- 奥会津地域の振興

【主な取組】 集落の維持・活性化と担い手育成、地域医療や生活交通の確保

主要指標

過疎・中山間地域における観光客入込数
現況値 H22 24,432千人 H32目標値 26,876千人以上

過疎・中山間地域における工場立地件数
現況値 H23 19件 目標値 H25~32累計 243件以上

過疎・中山間地域の新規就農者数
現況値 H24 90人 目標値 H32 110人以上

6 避難地域の再生 避難者の生活再建

- 避難解除等区域における復興・再生に向けた取組
- 将来的に住民の帰還を目指す区域における復興・再生に向けた準備
- 避難者の生活再建・事業再開支援

【主な取組】 農林水産業や商工業の再生、避難者の生活拠点づくり

主要指標

県内・県外避難者数※（県全体）
現況値 H24 159,128人（H24.10.1） H32目標値 0人

双葉郡の商工会員事業所の事業再開状況
現況値 H24 42.3% 目標値 H32 100%

避難地域において農業を開始した認定農業者数
現況値 H23 一経営体 750人 目標値 H32 1,000人以上

※県内の応急仮設住宅、借り上げ住宅等の入居者数及び県外への避難者数

ふくしまを支える3本の柱

活力

安全と安心

元気やう

「柱」をきざり、きざりとして活力に育ちた「ふくしま」

1 農林水産業

農林水産業の産出額 H32目標値

現況値 **2,920** 億円以上

H23 1,895億円 (推計値)

主な指標

- 農業産出額: H23(推計値) 1,782億円 / H32目標値 2,639億円
- 林業産出額: H23(推計値) 100億円 / H32目標値 185億円
- 沿岸漁業産出額: H23 13億円 / H32目標値 100億円

○ 安全・安心な農林水産物の提供
○ 県産農林水産物のブランド化・高付加価値化
○ 農業の再生 ○ 林業・木材産業の再生
○ 水産業の再生

主な取組 放射性物質の検査体制強化と除去・低減化、地域産業6次化の推進

2 商工業・サービス業

製造品出荷額等 H32目標値

現況値 **55,174** 億円以上

H22 50,957億円

主な指標

- 工場立地件数: H23 52件 / H32目標値 700件
- 医療機器生産額: H23 976億円 / H32目標値 1,750億円

○ 医療関連産業など、本県の再生の推進力となる産業の集積
○ 県内企業の経営基盤、競争力・収益力の強化
○ ブランド力の向上と販路開拓 ○ 起業の支援

主な取組 ふくしま医療産業振興拠点等の整備、新技術・新製品の開発

3 再生可能エネルギー

再生可能エネルギーの導入量【一次エネルギーに占める割合】 H32目標値

現況値 **40.2%** 以上

H21 21.2%

主な指標

- 再生可能エネルギー関連の工場立地件数: H23 4件 / H32目標値 70件
- 住宅用太陽光発電設備の設置件数: H23 16,500件 / H32目標値 70,000件

○ 再生可能エネルギーの導入拡大
○ 再生可能エネルギーの研究拠点・関連産業の集積・育成
○ 再生可能エネルギーに関する人材育成や啓発

主な取組 研究拠点・関連産業の集積、住宅用太陽光発電設備の設置推進

4 雇用・産業人材の育成

有効求人倍率 H32目標値

現況値 **0.66** 全国平均値程度以上

H23 0.66

主な指標

- 技能検定合格者数: H23 1,452人 / H32目標値 2,250人
- 新規高卒者の県内就職率: H23(H243年) 71.3% / H32目標値 86.0%

○ 産業人材の育成・能力開発
○ 労働環境の改善
○ 雇用機会の創出・確保

主な取組 医療関連産業の人材育成、非正規労働者の待遇向上、就職活動の支援

5 観光・交流

観光客入込数 H32目標値

現況値 **63,000** 千人以上

H22 57,179千人

主な指標

- 県内宿泊旅行者数: H23 8,683千人 / H32目標値 11,000千人
- 県内の外国人宿泊者数: H23 27,540人 / H32目標値 130,000人

○ 国内観光の推進 ○ 国際観光の推進
○ 定住・二地域居住などによる国内交流の推進
○ 国際交流の推進

主な取組 本県のイメージ回復と観光客の誘致、国際会議の誘致

6 交流基盤・物流基盤

七つの生活圏の中心都市間の平均所要時間 H32目標値

現況値 **86** 分以下

H23 88分

主な指標

- 小名浜港・相馬港の貨物取扱量: H23 12,140千トン / H32目標値 28,600千トン
- ブロードバンド世帯普及率: H23 52.8% / H32目標値 77.0%

○ 高速交通ネットワークの整備と活用
○ 骨格となる道路網の整備と活用
○ 福島空港・小名浜港・相馬港の整備と活用
○ 情報通信基盤の整備と活用 ○ 鉄道の復旧と基盤強化

主な取組 幹線道路や地域連携道路の整備、JR常磐線、只見線の復旧・基盤強化

1 健康づくり・健康管理

- 疾病予防と生涯を通じた健康づくり
- 感染症の予防と感染の拡大防止対策
- 東日本大震災・原子力災害の影響を踏まえた健康管理
- 保健を担う人材の確保

主な取組 生活習慣病や介護予防対策、県民健康管理調査、被災者の健康支援

ホールボディカウンター検査の実施状況

現況値 H23 **31,622件** H32目標値

増加を目指す

介護保険の要介護(要支援)に該当する高齢者の割合

現況値 H22 **16.8%** 目標値 H25 **13.1%**

2 医療

- 医療提供体制の確保・充実
- 医療従事者の確保と医療の質の向上
- 浜通り地方の医療提供体制の再構築

主な取組 医師・看護職員などの確保、救急医療体制の強化、難病対策

乳児死亡率(出生数千人対)

現況値 H23 **2.3** H32目標値

2.0以下

救急搬送における医療機関への受入照会回数4回以上の事案件数(重症以上)

現況値 H23 **312件** 目標値 H25 **124件**

3 介護・福祉

- 高齢者介護・福祉サービスの確保・充実
- 障がい者の日常生活及び社会生活の総合的支援
- 介護者の負担軽減

主な取組 居宅介護サービスの充実、介護者の支援・相談体制の構築

特別養護老人ホームの定員数

現況値 H23 **9,392人** H26目標値

11,790人

介護老人保健施設の定員数

現況値 H23 **7,270人** 目標値 H25 **7,730人**

就業している障がい者数

現況値 H23 **6,251人** 目標値 H32 **7,500人以上**

4 日常生活の安全と安心

- 地域社会全体での治安、防火、交通安全対策
- 食の安全・生活衛生の向上
- 消費生活における安全・安心の確保

主な取組 放射性物質検査体制の整備、消費生活相談、情報セキュリティ対策

交通事故死傷者数

現況値 H23 **11,949人** H32目標値

9,700人以下

食品と放射能に関するリスクコミュニケーションの実施件数

現況値 H24 **16回** H25 **480回**

消費生活に関する相談員がいる市町村数

現況値 H23 **10市町村** H32 **35市町村以上**

※: H24.10.31現在

5 原子力災害対策

- 廃炉までの安全確保、緊急事態への備え
- 各種モニタリングを始めとする原子力災害の正確な情報発信
- 除染の効果的・効率的な推進 ○ 汚染廃棄物などの適正処理
- 復興のための研究開発拠点整備
- 原子力損害賠償の完全実施を求めるとともに、賠償請求が円滑に行われるよう支援

主な取組 環境放射線モニタリング、環境創造センター(仮称)の設置

除染特別地域における住宅等除染の進捗率^{※1}

現況値 H24 **—** 各年度の目標値

100%

市町村除染地域における住宅除染の進捗率^{※3}

現況値 H24 **6.2%** 目標値 H25 **100%**

東日本大震災に係る災害廃棄物の処理・処分率

現況値 H23 **12.0%** 目標値 H25 **100%**

水浴場の放射性物質基準適合率

現況値 H24 **100%** 目標値 H27 **100%**

※1: 計画棟数に占める実績棟数の割合 ※2: H24.12現在 ※3: 計画戸数に占める実績戸数の割合 ※4: H24.9現在

6 大規模災害対策・危機管理体制

- 防災・減災対策の強化
- 社会基盤の維持・管理・強化 ○ 危機管理体制の強化
- 震災教訓の継承・風化防止

主な取組 緊急輸送ネットワークの強化、災害時の初動体制の整備

県有建築物の耐震化率

現況値 H21 **78.0%** H27目標値

90.0%以上

河川堤防整備率

現況値 H23 **58.4%** 目標値 H32 **62.8%**

海岸防災林整備延長

現況値 H23 **0m** 目標値 H32 **16,800m**

1 **人権の尊重・男女共同参画社会**

- 人権の尊重、人権意識の向上
- 男女共同参画社会の形成 ○ 地域社会の国際化
- ユニバーサルデザインを生かした社会づくり

主な取組 児童・障がい者・高齢者虐待対策、多文化共生の推進

主な指標 市町村における男女共同参画計画の策定率
 現況値 H24 44.1% H32目標値 84.0%以上
 やさしさマーク交付数 H4～23累計 407件 H5～23累計 487件
 おもいやり駐車場協力施設数 H21～23累計 1,097施設 H21～23累計 1,257施設

2 **思いやりと支え合い**

- 寛容で、全ての人に優しい社会づくり
- 援助を必要とする人たちへの支援
- 地域社会における人と人の絆の再構築
- 被災者の心のケア

主な取組 心の健康に関する相談体制の整備、失業者対策、孤立死の防止

主な指標 生活保護率（県計）
 現況値 H23 9.3% H32目標値 適切に対応する
 ふくしま心のケアセンターにおける年間相談支援件数 現況値 H24 5,108件 目標値 H32 適切に対応する

※：被保護人員の人口千人当たりの比率

3 **自然環境・景観の保全・継承**

- 自然環境の保護と適正な利用
- 美しい景観の保全と継承
- 生物多様性の保全 ○ 環境保全対策

主な取組 景観形成活動の促進、希少野生動物の保護

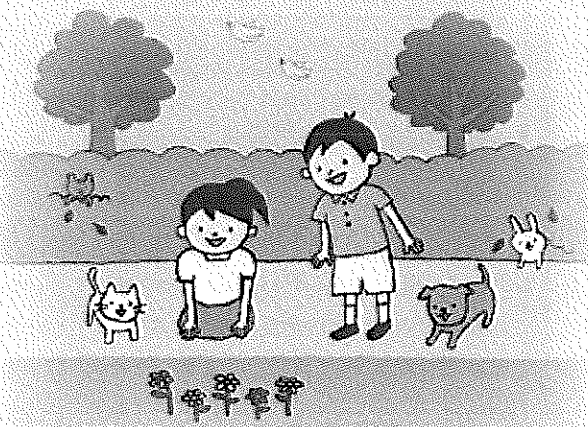
主な指標 自然公園の利用者数
 現況値 H22 15,291千人 H32目標値 17,600千人以上
 環境基準の達成率（水質） H23 92.6% H32目標値 100%
 環境基準の達成率（大気） H23 73.5% H32目標値 100%

4 **循環型社会**

- 省エネルギー・省電力対策
- 環境に配慮した経済活動・ライフスタイルの推進
- 廃棄物の発生抑制、再使用、再生利用

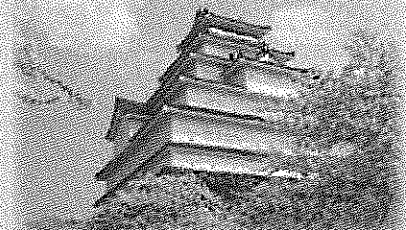
主な取組 自家発電の導入促進、廃棄物の減量化・再資源化

主な指標 「福島議定書」事業参加団体数（学校）
 現況値 H23 604校 H32目標値 900校以上
 「福島議定書」事業参加団体数（事業所） H23 1,635事業所 H32目標値 3,000事業所以上
 クリーンエネルギー自動車の普及台数 H23 34,740台 H32目標値 増加を目標とする



第4章 地域別の主要施策

会津地域



- 交流促進に向けた受入環境の整備
- 過疎・中山間地域の活力回復に向けた環境の整備
- 安全・安心な生活を支える基盤の整備
- 地域経済を支える産業の振興・集積
- 自然環境、景観等を後世に伝える取組

県北地域

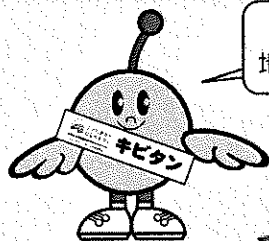


- 誰もが安心して生き生きと暮らせる生活圏の形成
- 地域を支える人づくり、多彩な交流の促進による地域の活性化
- 地域産業の再生と新たな社会を拓く活力ある産業の創出
- 災害に強く、安全で安心な生活を支える基盤の整備

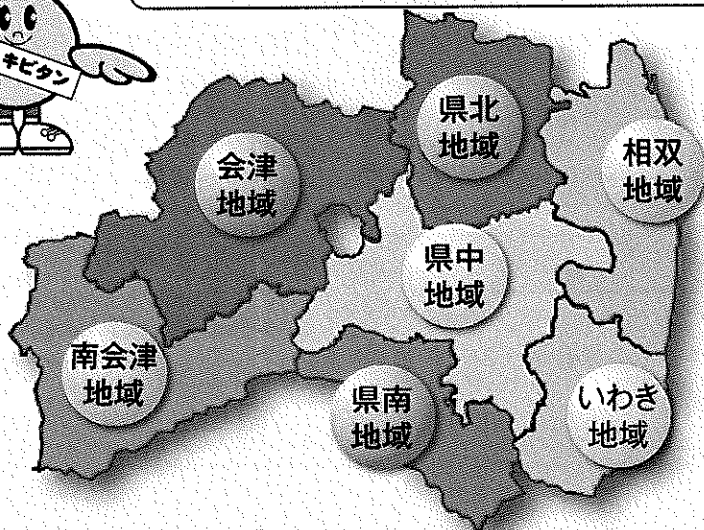
相双地域



- 避難者等に寄り添った生活の再建
- 安全で安心な暮らしを支える社会の再構築
- 地域の復興を加速するインフラの復旧・整備
- 原子力に依存しない産業の振興
- 地域特性を生かした農林水産業と過疎・中山間地域の再生
- 復興に向けた新たな人づくり・地域づくり



「七つの生活圏」それぞれの特色や課題を踏まえた地域づくりを進めていきます。



県中地域



- 震災・原子力災害の克服、安全で安心に暮らせる地域社会の形成
- 未来を拓き、地域の活力を支える産業の集積と高度化の推進
- 風評の払しょくと観光の推進、地域資源の活用による交流人口の拡大
- 生活基盤の充実と「地域の宝」を生かした過疎・中山間地域の振興
- 豊かな自然環境と調和のとれた地域社会の形成

南会津地域



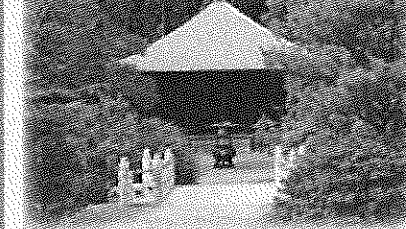
- 地域の特性を生かした産業の振興と再生可能エネルギーの導入促進
- 地域資源を活用した観光・交流人口の拡大
- 社会生活基盤の維持・整備による安全・安心な暮らしの確保
- 豊かな自然環境や伝統文化など地域の宝の保全・継承

県南地域



- 新たな時代を牽引する地域産業の振興
- 地域の持続可能な発展を担う人づくり
- 地域資源を生かした交流の促進
- 人々がいきいきと心豊かに暮らせる安全で安心な源流の里づくり

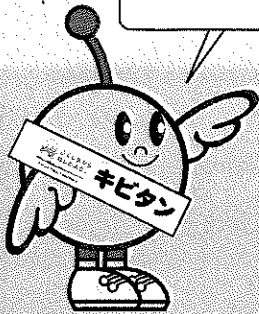
いわき地域



- 安全で安心な地域社会の形成
- 産業の再生及び創出、技術力の強化
- 多様で活発な交流の促進
- 浜通りの復興拠点地域としての整備促進

様々な施策の中から、県民の皆さん一人ひとりの人生設計を応援する県の主な取組を紹介します。

ライフステージで見る 主な施策



- 地域と関わり、夢を持ちながら暮らせる生きがいづくり
- 就業や職業能力開発
- 一人暮らし高齢者などへの生活支援や生活相談
- 介護・認知症予防の活動
- 在宅療養環境の整備、居宅・福祉サービスの充実

- 仕事と生活の調和に配慮した子育て環境づくり
- ライフスタイルに応じた、柔軟な働き方の普及
- 働く人の生活安定・福祉向上
- 失業された方への再就職の相談、生活資金の融資
- 特定健診・がん検診の受診率向上

- 雇用の創出、人材の確保
- 新卒者の就職活動や求職者、起業を目指す人への支援
- 首都圏などから福島県への就職(Fターン)の推進
- 出産・子育てのために退職した人への就職支援
- 産業人材として必要な能力の育成



高齢期

働き盛り

結婚

就業

学校

成長

出生

- 男女の交流・出会いの支援
- 家庭を築くことの意義の啓発

- 豊かな心、健やかな体、確かな学力の育成
- 震災を踏まえた道徳・防災教育や、理数教育などの充実
- 国際化の進展に対応できる人づくり
- 少人数教育の推進、教員の資質向上など教育体制の充実
- 校舎の耐震化など安全で安心な学習環境の整備

- 18歳以下の医療費無料化
- 子どもの健康管理と相談・支援
- 子どもの放射線被ばく予防
- 子育て家庭の経済的負担の軽減
- 子育て支援サービスの充実

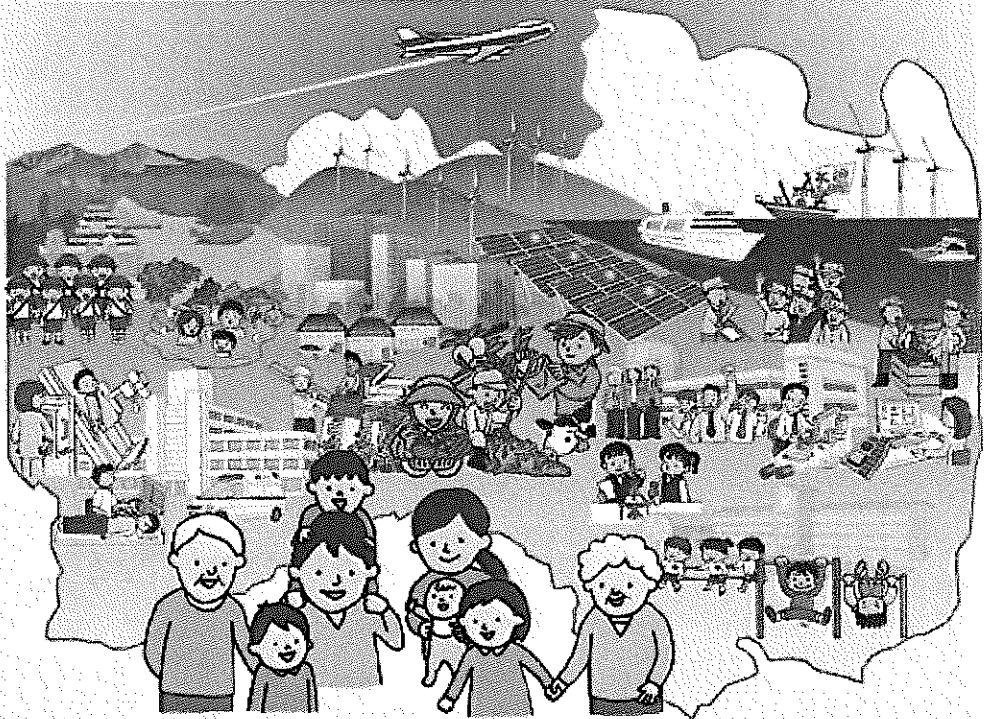
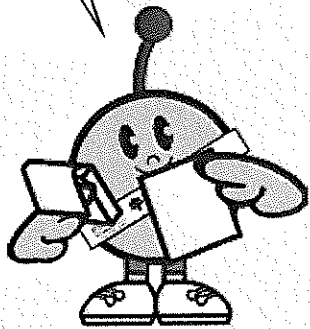
- 妊産婦の健康管理と相談・支援
- 不妊総合相談、不妊治療への支援
- 周産期医療の充実強化
- 医師不足が深刻な救急、産科、小児科の医師確保

全てに共通の取組

- 放射線からの安全・安心の確保
- 心の健康に関する相談体制の整備
- 生涯学習の参加促進
- 文化・芸術・スポーツ活動の環境整備と、伝統文化などの継承
- NPO法人やボランティア活動の環境整備・人材育成
- 地域コミュニティへの参加促進・活性化

第5章 計画の推進のために

「ふくしま新生プラン」を
着実に進めるための考え方
や、今後の進行管理等につ
いて御説明します。



1 計画の推進にあたっての考え方

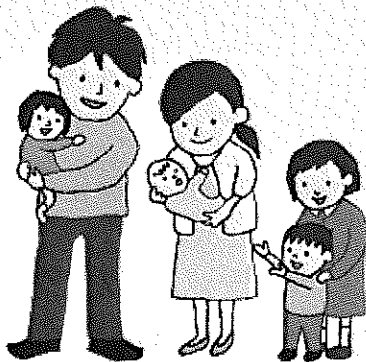
- 夢・希望・笑顔に満ちた“新生ふくしま”を実現するため、県民、民間団体、企業、市町村などと協力しながら、県づくりに取り組みます。
- ふくしまの未来のため、組織や政策の枠を超えて、連携しながら取り組みます。

2 進行管理

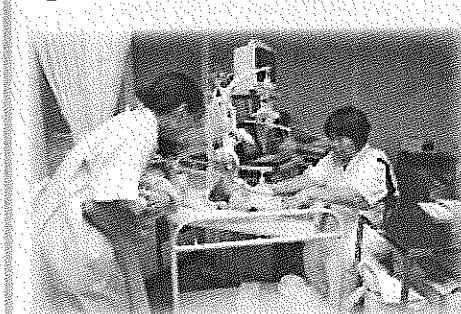
- 計画を着実に進めるため、県の主な取組を点検・評価するとともに、県民の声を進行管理に活用します。
- 取組を点検・評価した結果などを、県民に分かりやすく公表します。

3 重点プロジェクトについて

○県が進める様々な取組のうち、特に重点的に取り組まなくてはならないものを「重点プロジェクト」として位置付け、予算を優先的・効果的に配分するなど、戦略的に計画を進めます。



① 人口減少・高齢化対策プロジェクト



目指す姿

- 出生数が回復し、人口の県外流出が抑制されています。また、高齢者が元気で豊かに暮らしており、人口減少・高齢化の影響が軽減され、本県の活力が高まっています。

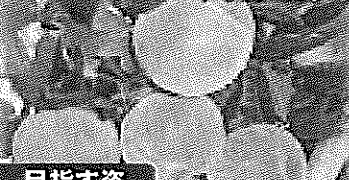
② 環境回復プロジェクト



目指す姿

- 徹底した除染により、美しく豊かな県土が回復しています。
- 農産物など食品の検査体制強化で安全が確保され、県内で生産された食品が安心して消費されています。


⑥ 農林水産業再生プロジェクト



目指す姿

- 消費者に魅力ある、安全・安心な農林水産物の提供を通して、本県の農林水産業の持つ力が最大限に発揮され活気に満ちています。

⑩ ふくしま・きずなづくりプロジェクト



目指す姿

- 地域コミュニティのきずなが再生・発展するとともに、震災を契機とした新たなきずなが構築されています。


③ 生活再建支援プロジェクト



目指す姿

- 被災者にきめ細かな支援が行われ、全県民が将来の生活設計を描くことができ、生活再建を進めています。

⑦ 中小企業等復興プロジェクト



目指す姿

- 地域経済の担い手である中小企業等が活気に満ち、新たな雇用の場と収入が確保され、本県経済が力強く発展しています。


⑪ ふくしまの観光交流プロジェクト



目指す姿

- ふくしまの誇る観光資源に一層磨きをかけ、様々なイベントの誘致などにより、国内外から多くの観光客等が訪れるようになっています。

④ 県民の心身の健康を守るプロジェクト



目指す姿

- 長期にわたる県民の心身の健康保持・増進を図ることで、全国にも誇れるような健康長寿県となっています。

⑧ 再生可能エネルギー推進プロジェクト



目指す姿

- 再生可能エネルギーが飛躍的に推進され、原子力に依存しない、安全・安心で持続的に発展可能な社会へ向けた取組が進んでいます。

⑫ 津波被災地等復興まちづくりプロジェクト



目指す姿

- 津波により甚大な被害を受けた沿岸地域等で、「減災」の視点からソフト・ハードが一体となり防災機能が強化されたまちが生まれています。


⑤ 未来を担う子ども・若者育成プロジェクト



目指す姿

- 安心して生活でき、子育てがしたいと思える環境が整備され、子どもたちが心豊かにたくましく育ち、ふくしまの再生を担っています。

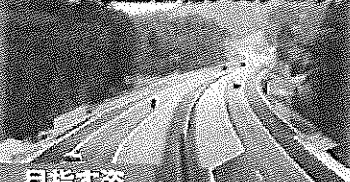
⑨ 医療関連産業集積プロジェクト



目指す姿

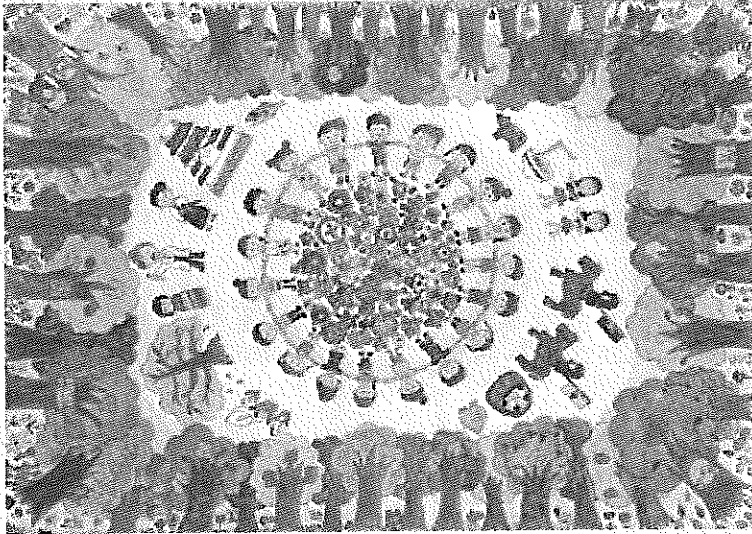
- 最先端の放射線医学の研究や診断・治療技術の高度化などに関連した形で、我が国をリードする医療関連産業の集積地域となっています。

⑬ 県土連携軸・交流ネットワーク基盤強化プロジェクト



目指す姿

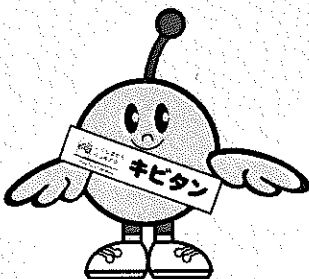
- 県内縦・横6本の連携軸や、福島空港、小名浜・相馬港の機能や情報通信基盤が強化された、新たな県土が形成されています。



「わたしが考える
ふくしまの未来」
絵画コンクール
入賞作品



左上：【未来の福島も自然と伝統を】本多 姫菜さん
右上：【みんなが笑顔のふくしま】伏見 倫太郎さん
左下：【Welcome 福島】新妻 達哉さん
右下：【笑顔いっぱいの福島】阿部 保乃花さん



福島県復興シンボルキャラクター
「ふくしまからはじめよう。キビタン」

お問い合わせ先

福島県企画調整部復興・総合計画課

〒960-8670 福島市杉妻町2番16号 Tel 024-521-1111(代表)

E-mail sougoukeikaku@pref.fukushima.lg.jp

詳しくは、ホームページをご覧ください。

ふくしま新生プラン

検索

リサイクル適性 (A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。